

平成27年度の学校評価

本年度の 重点目標	『澁刺』 やる気・本気・根気 高い志と不断の努力		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
(総務部)	防災教育の一層の充実をはかる。	防災避難訓練のあり方を検討し、実際の災害の場面に生かせるように工夫を加える。	災害の場面において、いつ、どのような事態が発生しても冷静に対処し、全員が安全を確保できる心構えを防災避難訓練をとおして育成する。
(教務部)	学習習慣の確立と学力の向上を推進する。	学習時間調査を実施し、「週20時間以上の家庭学習」を目標に生徒に意識付けさせる。	毎日机に向かう習慣が付き次第、質的向上を目指すよう、個人面談等で指導助言をしてゆく。また、授業を通して、予習・復習や課題等、学習に向かう意識を高めさせる。
(生徒指導部)	規律ある生活習慣と活力ある学校生活の育成を図る。	あいさつ・所作を基本として、礼儀正しく、けじめをつけ、主体的に物事に取り組む態度を育成する。	早めの登校習慣による遅刻及び交通事故防止、自分の命と他人の命を守る交通マナー、礼儀正しい身なりとあいさつ、安心・安全な情報活用、いじめの防止等の充実を図る。
(進路指導部)	生徒の学力分析を適切に行い、学力向上の方策を模索する。	模擬試験の結果について、多面的に分析する。	分野別分析、成績層別分析などを行い、生徒の学力向上のためにどのような指導をしたらいいか考える。
(特別活動部)	リーダーとなれる生徒の育成を図る。	各行事や委員会活動、生徒会活動において、目標や何をすべきかを明確にさせる。	連絡会や打ち合わせを多く開き、決定事項の周知を徹底させる。行事の前に生徒会執行部にシミュレーションを十分に行わせ、教員は的確に助言指導する。
(保健厚生部)	健康管理・環境整備に努める姿勢を育てる。	情報提供に努め、心身ともに健康に関心を持たせ、計画的清掃活動を実施させる。	各種検診の事前指導を徹底させる。利用しやすい相談室経営を目指す。「大掃除」において重点目標を設定する。
(図書情報部)	図書・研修・情報の分掌の仕事が組織的に進むようにする。	図書館、法定研修・現職研修、情報管理・発信をより効果的なものとする。	担当職員の専門性を活かし、次年度以降への継続性を考えた環境の整備・改善に努める。関係法令・ポリシー等に合った適切な判断をする。
(国際教養部)	国際教養科の行事を一層の充実させ、英語力の向上を図る。	英語集中合宿のスピーチ指導と、小学校出前授業の事前指導を丁寧かつ効果的に行う。	スピーチを作成する過程で適切な表現を理解させ、暗唱を徹底させる。またグループ活動では各役割を明確にしたうえでの協力関係の重要性を認識させる。
(1年学年会)	優先順位を考えた生活習慣の確立を目指す。	集団規律を守らせるとともに、文武両道を目指し、しっかり取り組ませる。	日常生活において、時間を意識させけじめのある生活を身に付けさせる。提出物は期限を厳守するように指導する。
(2年学年会)	規範意識の向上と進学指導の充実を図る。	あいさつ、返事、整理整頓など、当たり前のことをしっかりとできるようにする。補習、土曜講座に積極的に参加する体制を作る。	学校生活において最優先事項として指導する。上位層の引き上げとともに下位層へのアプローチを充実させる。
(3年学年会)	進路決定に向けて生徒が全力で取り組む事のできる環境を整える。	各教員の進路に対する意識を高め、担任・教科担当等の様々な方面から生徒の進路実現を支援する。	学習時間の確保・教科指導の質の向上は、最優先課題であるが、その反面基本的な生活習慣(身だしなみ・所作等)の指導が疎かになることのないように留意する。また、生徒の内面に根ざした指導をする。
学校関係者評価を実施する 主な評価項目	学習指導の徹底 生徒指導の徹底 進路実現に向けた指導の徹底 部活動の重視 ボランティア活動の推進 新学習指導要領を踏まえた教科指導法の工夫と改善		